

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

おいしさ、しあわせ創造

既存店売上高
108.0%

② 中長期の経営戦略

1. 商品開発力の強化

バーガーメニュー充実など新商品発売、糖質抑制・低アレルギー商品開発で健康志向に対応

2. テイクアウト・デリバリー充実

テイクアウト・ドライブスルー・デリバリーサービス充実で競争優位性を強化

3. DX推進

ネットオーダー、2020年4月QRコード決済導入、キャッシュレス決済拡充で利便性向上

4. 出店と改装

積極的な新規出店と戦略的改装により店舗拡大

③ 対処すべき課題

① 売上・客数向上

- ・ 日常利用推進策強化で客数低下傾向に対応
- ・ バリューキャンペーン実施で購買体験価値向上
- ・ DXによる利便性向上で顧客満足度向上

② 人材確保と職場環境

- ・ 労働環境改善と従業員満足度向上が急務
- ・ 健康経営推進でいきいき働ける職場実現
- ・ 働き方改革で誰もが楽しく働ける環境構築

③ 本部機能の効率化

- ・ 既存業務棚卸に基づく業務改善実施
- ・ 全社の経費最適化推進
- ・ DXと人員最適化で本社経費削減

面接で使えるポイント

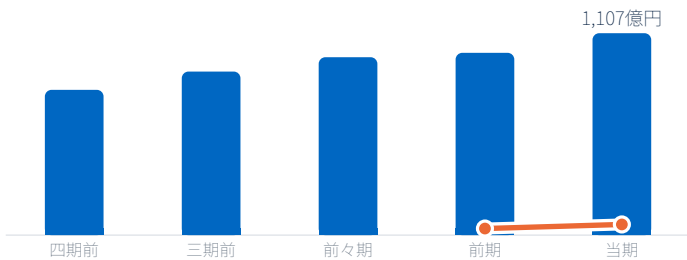
- ・ 170カ所の国内産飼育農場から厳選した鶏のみ使用し、チキンスペシャリスト認定調理者で変わらないおいしさを提供
- ・ 2023年5月コロナ5類引下げで外食需要回復、2024年3月期既存店売上高108.0%達成で市場復帰をリード
- ・ テイクアウト・ドライブスルーの競争優位と2020年QRコード決済導入で中食市場拡大に先制対応

日本K F Cホールディングス株式会社

小売業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日 | 連…

EDINETコード E03157

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,107億円

営業利益率
5.3%

財務健康度
52点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 59.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
730万円

平均年齢
44.8歳

平均勤続
15.3年

女性管理職
28.6%

男性育休
100.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

日本K F Cホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

